

教育目標:	○健康で たくましく生きる ○みずから学び 創造する ○心豊かに互いを尊重する
めざす学校像:	○学ぶ喜びが実感できる学校 ○ふれあう喜びに満ちた学校 ○夢を育む学校 (校訓) 師弟同行、夢
めざす生徒像:	超スマート社会 Society5.0に向けて、世界の人々の幸福を願い、主体性を持って生きる人
めざす教師像:	授業実践を通して授業力を高め合える教師、適切な指導ができる教師、組織の一員として協力して職務を遂行できる教師

領域	中期目標	短期目標	具体的方策	努力指標評価				成果指標評価			
				中間		最終		中間		最終	
				基準		基準		基準		基準	
確かな学力の伸長	ICTを活用した令和型教育により、学ぶ楽しさ、わかる喜び、学び続けようという意欲を育む授業を工夫し、確かな学力の伸長を図る	●基礎的・基本的な知識及び技能の習得	ICTを活用し、双方向の個別最適化された学びを充実することで、誰もが「わかる」「できる」授業を実現する。	○	○	4	授業改善を実行している教師が95%以上	○	○	4	わかる、できる生徒が80%以上
				3	授業改善を実行している教師が90~94%	3	わかる、できる生徒が75~79%				
				2	授業改善を実行している教師が85~89%	2	わかる、できる生徒が70~74%				
				1	授業改善を実行している教師が84%以下	1	わかる、できる生徒が69%以下				
		●主体的、対話的で深い学びの実現	討議、発表など学習形態を工夫し、自分の考えを自分の言葉で表現する場を数多く設ける。	○	○	4	学習形態を工夫している教師が90%以上	○	○	4	主体的に参加できた生徒が65%以上
				3	学習形態を工夫している教師が85~89%	3	主体的に参加できた生徒が60~64%				
				2	学習形態を工夫している教師が80~84%	2	主体的に参加できた生徒が55~59%				
				1	学習形態を工夫している教師が79%以下	1	主体的に参加できた生徒が54%以下				
豊かな心の育成	人と人とのふれあいを通し、自己肯定感を高め、心豊かに自信をもって生きていく力を育む	●道徳教育の充実	特別の教科道徳の趣旨を踏まえ、題材や発問を工夫することで「考える道徳」「議論する道徳」の授業を実現する。	○	○	4	道徳の授業を工夫している教師が90%以上	○	○	4	議論に参加できた生徒が65%以上
				3	道徳の授業を工夫している教師が85~89%	3	議論に参加できた生徒が60~64%				
				2	道徳の授業を工夫している教師が80~84%	2	議論に参加できた生徒が55~59%				
				1	道徳の授業を工夫している教師が79%以下	1	議論に参加できた生徒が54%以下				
		●学校文化としての二中らしさの継承と深化	生徒の活動を通して、二中の伝統を継承・深化させるとともに、責任感・協調性・自主自立の精神を育む。	○	○	4	生徒活動を工夫実践している教師が95%以上	○	○	4	協力して取り組めた生徒が80%以上
				3	生徒活動を工夫実践している教師が90~94%	3	協力して取り組めた生徒が75~79%				
				2	生徒活動を工夫実践している教師が85~89%	2	協力して取り組めた生徒が70~74%				
				1	生徒活動を工夫実践している教師が84%以下	1	協力して取り組めた生徒が69%以下				
体力向上	コロナ禍における健康で安全な学校を目指し、たくましく生きていく力を育む	●運動の日常化による体力・運動能力の向上	授業や学校行事、部活動等で指導法を工夫し、運動の日常化を図る。	○	○	4	体力向上を自覚している生徒が70%以上	—	○	4	体力調査の全国平均を超えた項目17以上
				3	体力向上を自覚している生徒が65~69%	3	体力調査の全国平均を超えた項目15~16				
				2	体力向上を自覚している生徒が60~64%	2	体力調査の全国平均を超えた項目12~14				
				1	体力向上を自覚している生徒が59%以下	1	体力調査の全国平均を超えた項目11以下				
特色ある教育活動の推進	特色ある教育活動を推進し、地域から信頼される学校を創造する	●特別支援教育の充実	学校行事による共同学習を工夫し、通常の学級と特別支援学級の交流を推進する。	○	○	4	交流を工夫している教師が85%以上	○	○	4	協力して取り組めた生徒が80%以上
				3	交流を工夫している教師が80%~84%	3	協力して取り組めた生徒が75~79%				
				2	交流を工夫している教師が75%~79%	2	協力して取り組めた生徒が70~74%				
				1	交流を工夫している教師74%以下	1	協力して取り組めた生徒が69%以下				
		●部活動の改革	地域との組織作りを進め、学校と地域が協働した部活動の具体的な実現方策の見直しを立てる。	○	○	4	活動を意識して取組もうとしている教師が80%以上	—	○	4	具体的方策を見通せた教師が70%以上
				3	活動を意識して取組もうとしている教師が70~79%	3	具体的方策を見通せた教師が60%~69%				
				2	活動を意識して取組もうとしている教師が60~69%	2	具体的方策を見通せた教師が50%~59%				
				1	活動を意識して取組もうとしている教師が59%以下	1	具体的方策を見通せた教師が49%以上				